

株式会社 西京銀行

2024年度

「お客さま本位の業務運営方針」に対する取組状況の報告

～ 一人でも多くのお客さまに「さすが西京」のサービスを ～

基本方針

- 当行は、経営ビジョンである「地域に根差した中小小規模事業者さまと個人のお客さまのための銀行」の実現に向けて、「さすが西京」の商品・サービスの提供を通じ、さらに地域のシェア拡大を進め、存在感を増すことで、地域のお役に立つ銀行を目指します。
- お客さま本位の業務運営においては、お客さまの利益の実現を最優先に考え、お客様ニーズに合致する、お客さまにふさわしい商品・サービスの提供に努めます。特に、高齢者率の高い山口県では相続や年金などライフプラン、ライフステージに関わる事項のご相談が多いという地域特性を踏まえ、ライフプランに寄り添った、専門性の高いコンサルティングを十分時間をかけて行ったうえで、お客さまにふさわしいソリューションの一つとしての商品・サービスの提供に取り組んでいます。
- 2023年11月22日より、アイザワ証券との間で、お客さまの資産背景やニーズに合わせた最適な商品・サービスを幅広く、継続的に提供し続けるために、金融商品仲介業務における新たな協業体制をスタートさせました。アイザワ証券とは山口県内6店舗において銀証共同店舗を展開しており、金融商品取引業務に関する豊富なノウハウや商品ラインアップを有するアイザワ証券の強みを活かしながら、お客さまの資産背景や具体的なニーズ等に応じて、当行およびアイザワ証券の双方で資産運用サービスを提供しています。
- このような取り組みが、結果として当行の中長期的な企業価値の増大につながるとの認識のもと、当行の「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を策定・公表し、実践してまいります。

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供

- ① 当行の考えるお客様の最善の利益の追求
- ② お客様のライフプランに寄り添ったコンサルティングの体制
- ③ 商品ラインアップの充実、整備
- ④ 利益相反にかかる管理
- ⑤ 金融商品仲介業務に関する取組状況

<共通KPI>

- ① 投資信託の運用損益別お客様比率
- ② ファンドラップの運用損益別お客様比率
- ③ 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン
- ④ 投資信託預かり残高上位20銘柄
- ⑤ 外貨建保険の運用評価別お客様比率
- ⑥ 外貨建保険預かり残高10銘柄のコスト・リターン
- ⑦ 外貨建保険預かり残高10銘柄

2. お客様にとって分かりやすい情報の提供

- ① 手数料等の明示
- ② 目的が明確なお客様向けツール（外貨建て運用・証券仲介・NISA）
- ③ 重要情報シートの活用
- ④ 高齢者のお客様に対する募集
- ⑤ 外貨建て保険に対する取組み

3. お客様本位のコンサルティングの実践

- ① アフターフォローの実施状況
- ② お客様向けセミナーの実施状況
金融講義・金融授業等の実施状況

4. お客様本位の営業活動に向けた態勢整備

- ① 行員向け研修・勉強会の実施状況、FP資格保有者数
- ② 企業文化としての定着の取組み
- ③ お客様の最善の利益に適った商品提供への取組み



① 当行の考えるお客様の最善の利益の追求

- 当行では、お客様本位の業務運営として、お客様利益の実現を最優先に考え、お客様ニーズに合致する、お客様にふさわしい商品・サービスの提供に努めます。
- 特に、高齢者の割合が高い山口県では、相続や年金などライフプランに関するご相談が多く寄せられています。この地域特性を踏まえ、私たちはお客様のライフステージに寄り添い、専門性の高いコンサルティングを丁寧に行い、最適な商品・サービスの提供に努めています。

ACT SAIKYO
バドミントンS/リーグ2024
優勝祈願定期預金

年 **0.5%** (年利)

期間 2024年12月9日(月)～2025年3月31日(日)

お預入れ金額 10万円以上(上限なし)

対象者 個人、法人のお客様

取扱店舗 山口県内店舗

山口県を
バドミントン
王国に!!

**退職金
定期預金**

【取扱期間】
2024年7月1日(月)～
2025年5月30日(金)

特別金利
3ヶ月の
定期預金

年 **3.0%** (年利)

例えば、1,000万円を「退職金定期預金」へお預入れいただいた場合
1,000万円 × 年3.0% × 90/365日 = 73,972円
(※90日付)

詳しくはお近くの西京銀行窓口へお問い合わせください。



② お客様のライフプランに寄り添ったコンサルティングの体制

- 2024年度は、お客様の様々なニーズにお応えできるよう、金融等にかかわる総合コンサルを行う「フィナンシャルコンシェルジュ」を新設し、各店舗できめ細かいお客様対応を行っています。
- 資産運用コンサルティング担当者として所定の研修課程を修了した預かり資産担当者（マネーアドバイザー）を特定の店舗に配属しました。



コンサルティング人員構成（2025年3月末時点）

担当者の名称	担当業務	人数
マネーアドバイザー	資産運用・相続に伴う相談業務	31名
フィナンシャルコンシェルジュ	金融等にかかわる総合コンサル	202名

■ コンサルティング型店舗への全店舗リニューアル

- 資産運用、相続、年金など多岐にわたるお客様のご相談に対応するため、コンサルティング人員の増員を図るとともに、山口県内の全店舗をカウンターのない「コンサルティング型店舗」へとリニューアルしました。
- 店舗レイアウトについては、個別相談スペースの拡充などにより、“地域に開かれた、オープンで居心地の良い店舗”をリニューアルコンセプトとし、カフェ風のインテリアを採用。お客様にゆったりとリラックスしてご利用・ご相談いただける空間を実現しています。
- お客様利益の実現を最優先に考え、お客様のご相談にきめ細かく対応するとともに、積極的な情報提供に努めてまいります。



※コンサルティング型店舗は、県庁支店を除きます

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



- 商品のご提案にあたっては、お客さまとの対話を通じて『お客さまアンケート』にご記入いただき、その内容をもとに最適な商品を選定し、ご提案いたします。

<項目>

- ・ お客さまの資産状況
- ・ 投資方針
- ・ お客さまのライフプラン
- ・ 高齢者であることや、相続・資産承継等のニーズなどお客さまの属性 など
- ・ 取引経験
- ・ 目的およびニーズ

お客さまアンケート

この度は、当行の商品をご検討いただきありがとうございます。以下の項目についてお答え下さい。

1 投資目的

2 投資方針

3 投資の性格

4 今年度の運用予定額

5 剰余資産(預貯金含む)

6 株式性商品の割合(今年度含む)

7 投資経験

8 生年月日(年齢)

9 職業

10 収入

11 取引動機

12 投資商品の選定にあたっての希望の方向、以下の項目にお答えください。

13 保険内容

14 職業

15 勤務先名

16 勤務先と銀行との取引状況

17 勤務先の従業員規模

18 保険契約者または銀行との取引状況

19 銀行への事務取扱状況(お預金口座の開設状況)

20 職業

21 勤務先名

22 勤務先と銀行との取引状況

23 勤務先の従業員規模

24 保険契約者または銀行との取引状況

記入日 西暦 2025年 4月 12日

(自署) 西京 太郎

『お客さまアンケート』に基づく、お客さまへのご案内/金融商品(目安)

将来の資産形成のために資産運用、御自身やご家族のための老後資金・相続に備えたい

投資方針

元本の安全性を重視

収益性と安全性のバランスを重視

収益性を重視

資金の性格

1年以内に必要資金

1年以内に必要資金ではない

借入金ではない

ご案内商品

①円預金

②円建保険

③外貨預金

④楽天ラップ

⑤外貨建保険

⑥楽天劣後債

⑦アイザワ証券金融商品件介

【一時的投資】(短期積立シート)
・ワンポイント・ロード
・しまむら・ぞくぞく
・お金のたかひらき

【貯蓄型投資】(長期積立シート)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

【投資】(投資)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

【証券】(証券)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

【債券】(債券)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

【保険】(保険)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

【その他】(その他)
・つみたてNISA
・つみたて投資枠
・つみたてNISA
・つみたて投資枠

■ アイザワ証券との包括的業務提携

- 2023年11月22日、西京銀行の公社債および投資信託の窓販業務等、一部の登録金融機関業務にかかるお客様の証券口座に関する権利義務をアイザワ証券に承継しました。
- アイザワ証券とは2019年3月より、ワンストップで銀行と証券の金融サービス等を提供する銀証共同店舗をスタートさせ、現在山口県内で6店舗を展開中です。
- お客様の資産背景や具体的なニーズ等に応じて、当行およびアイザワ証券の双方で資産運用サービスをご提供しています。



西京銀行 新下関支店
アイザワ証券 新下関支店



西京銀行 宇部支店
アイザワ証券 宇部支店



西京銀行 山口支店
アイザワ証券 山口支店



西京銀行 本店営業部
アイザワ証券 徳山 CP



西京銀行 周南支店
アイザワ証券 周南支店



西京銀行 岩国支店
アイザワ証券 岩国支店



山口県内の全店舗を、西京銀行との共同店舗に…

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



③ 商品ラインアップの充実、整備

お客様のライフプランに寄り添ったコンサルティングを通じて、多様かつ高度化する資産運用ニーズにお応えするため、私たちは変化する社会情勢を踏まえ、商品ラインアップの充実・整備に努めています。

生命保険ラインアップ（2025年3月末時点）

一時払保険

		商品数	比率
円貨建て	変額保険	0	0%
	定額保険	0	0%
	終身保険	5	42%
	合計	5	42%
外貨建て	変額保険	2	17%
	定期保険	1	8%
	終身保険	4	33%
	合計	7	58%
合計		12	-

平準払保険

	商品数	比率
終身保険	6	23%
定期保険	3	12%
収入保障保険	4	15%
医療保険	9	35%
ガン保険	4	15%
介護保険	0	0%
合計	26	-

④ 利益相反にかかるとの管理

- 当行は、法令等に従い、当行の「利益相反管理方針」の概要を公表しています。その利益相反管理方針に従い、お客様の利益を不当に害することのないよう適正に業務を遂行しました。
- 当行は、特定の運用会社と資本関係等の特別な関係はありません。また、当行の営業職に対する業績評価上、特定の商品販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。
- 商品・サービスの導入にあたっては、特定の商品提供会社に偏ることやお客様の利益を不当に害することのないよう、当行が定める検討事項（商品性等の評価、リスク評価、利益相反にかかるとの評価等）について専門委員会での協議のうえ、お客様の多様なニーズにお応えできる金融商品・サービスを選定します。商品導入後も、特定の金融商品において合理的理由のない販売が行われていないか、外貨建て一時払保険等においては、目標（ターゲット）到達型保険の目標到達後の取組みにおいて不適切な取組みが行われていないか等、取扱商品の適切性について定期的な検証を行います。

利益相反管理方針

1. 利益相反管理の対象となる取引（対象取引）と特定方法

「利益相反」とは、当行または当行のグループ会社とお客様の間、ならびに、当行または当行のグループ会社のお客様相互間において利益が相反する状況をいいます。

- ①お客様の不利益のもと、当行または当行のグループ会社が利益を得ている状況が存在すること
- ②①の状況が、お客様との間の契約上または信義則上の地位に基づく義務に反すること

当行では、お客様との取引が対象取引に該当するか否かにつき、お客様から頂いた情報に基づき、営業部門から独立した利益相反管理責任者により、適切な特定を行います。

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



2. 類型

対象取引は、個別具体的な事情に応じて対象取引に該当するか否かが決まるものですが、例えば以下のような取引については、対象取引に該当する可能性があります。

	お客さまと当行	お客さまと当行の他のお客さま
利害対立型	お客さまと当行またはグループ会社の利害が対立する取引	お客さまと当行またはグループ会社の他のお客さまとの利害が対立する取引
情報利用型	当行がお客さまとの関係を通じて入手した情報を利用して当行またはグループ会社が利益を得る取引	当行がお客さまとの関係を通じて入手した情報を利用して当行またはグループ会社の他のお客さまが利益を得る取引

3. 利益相反管理体制

適正な利益相反管理の遂行のため、当行に利益相反管理統括部署を設置し、グループ会社全体の情報を含めて集約するとともに、対象取引の特定および管理を一元的に行います。対象取引の管理方法として、以下に掲げる方法その他の措置を適宜選択し組合せて講じることにより、利益相反管理を行います。また、これらの管理を適切に行うため、研修・教育を実施し、社内において周知・徹底します。

- (1)情報隔壁の設置による部門間の情報遮断
- (2)対象取引および当該お客さまとの取引の一方または双方の条件または方法の変更
- (3)対象取引または当該お客さまとの取引の一方の中止
- (4)お客さまへの利益相反の開示
- (5)情報共有者に対する監視

4. 利益相反管理の対象となる会社の範囲

利益相反管理の対象となるのは、当行および以下に掲げる当行のグループ会社です。

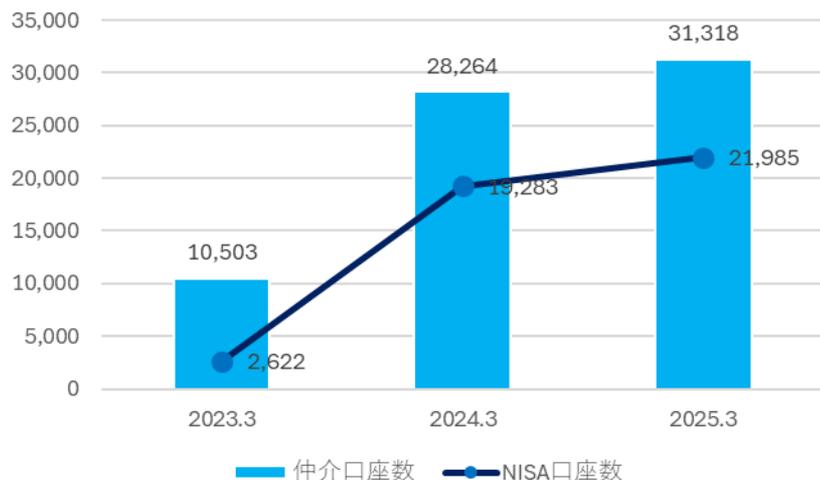
株式会社エス・ケイ・ベンチャーズ
きらら債権回収株式会社

⑤ 金融商品仲介業務に関する取組状況

- アイザワ証券との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分および楽天証券の金融商品仲介取扱分を合算した実績を掲載しています。
- 2025年3月末現在、金融商品仲介口座は31,318口座、NISA口座は21,985口座。預かり資産残高は654億円、NISA預かり残高は150億円となります。
- 2024年1月に開始された新NISA制度等により、仲介口座数およびNISA口座数は大幅に伸長しています。

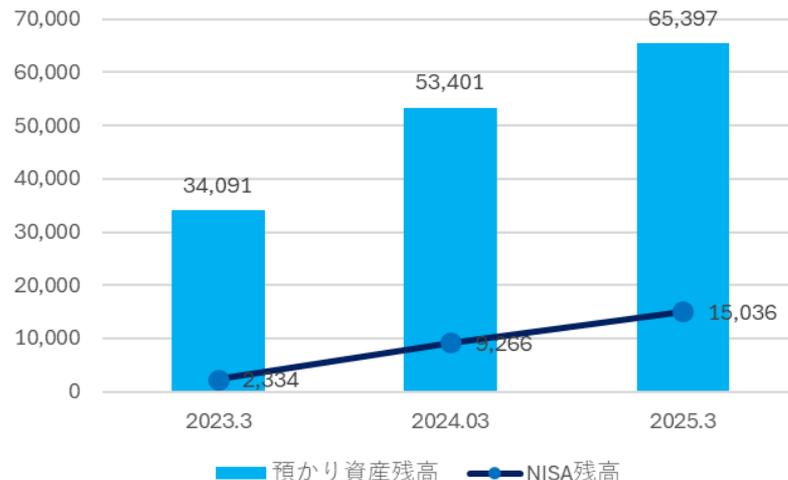
仲介口座数（うちNISA口座数）

(件)



預かり資産残高（うちNISA残高）

(百万円)



「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の内容

2022年6月に金融庁より公表された「投資信託の販売会社における顧客本位の業務運営のモニタリング結果について」を成果指標として、公表します。

①投資信託の運用損益別お客様比率

- 投資信託を保有しているお客様に、基準日時点の運用損益を示した指標です。

②ファンドラップの運用損益別お客様比率

- ファンドラップを保有しているお客様に、基準日時点の運用損益を示した指標です。

③-1 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン

- 設定後5年以上の投資信託の預かり残高上位20銘柄について、銘柄毎および預かり残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。

③-2 投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン

- 設定後5年以上の投資信託の預かり残高上位20銘柄について、銘柄毎および預かり残高加重平均のリスクとリターンの関係を示した指標です。

④投資信託預かり残高上位20銘柄

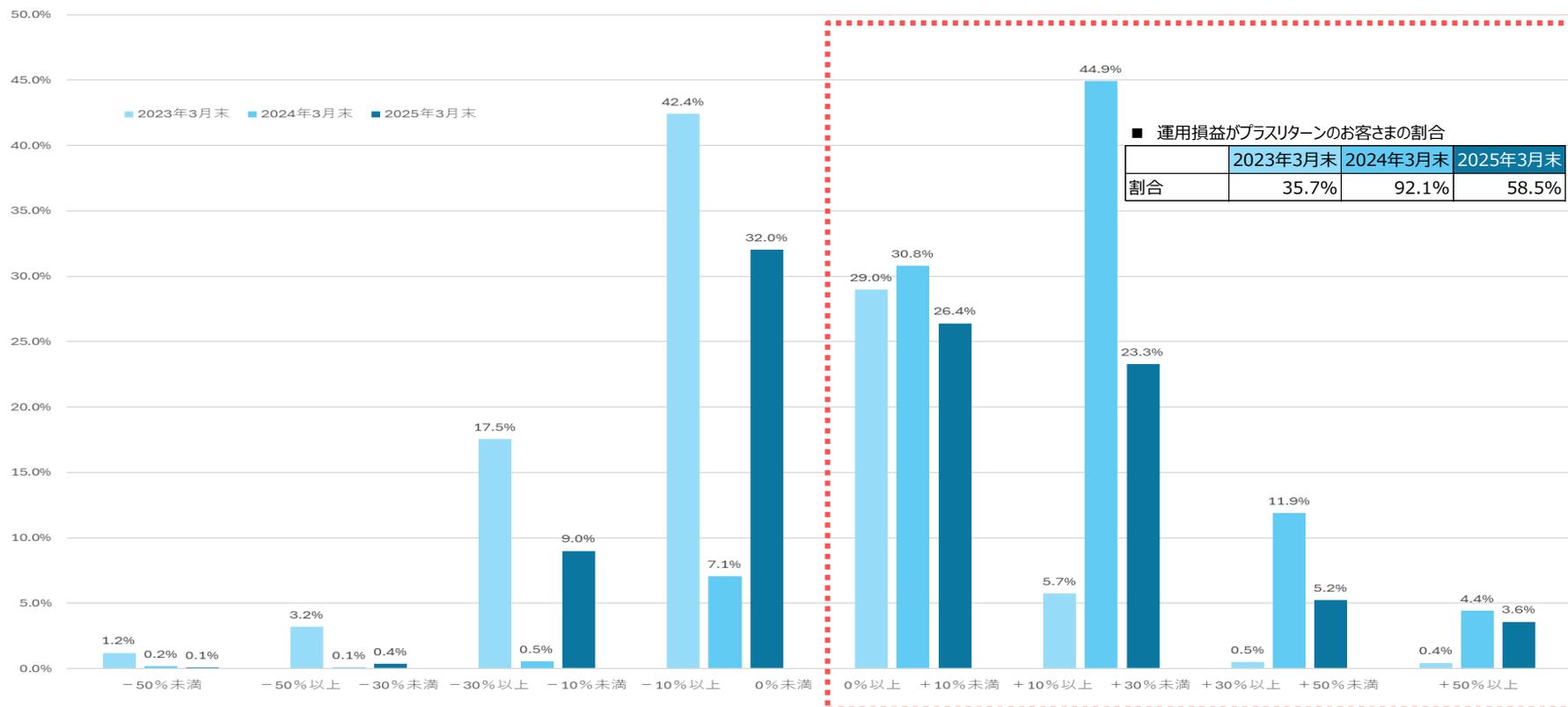
- 2025年3月末現在、設定後5年以上の投資信託の預かり残高上位20銘柄です。

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



① 投資信託の運用損益別お客様比率

- 2024年度は夏場以降株式相場が不安定であった影響を受け、投資信託の運用損益がプラスとなったお客様比率は、58.5%となりました。



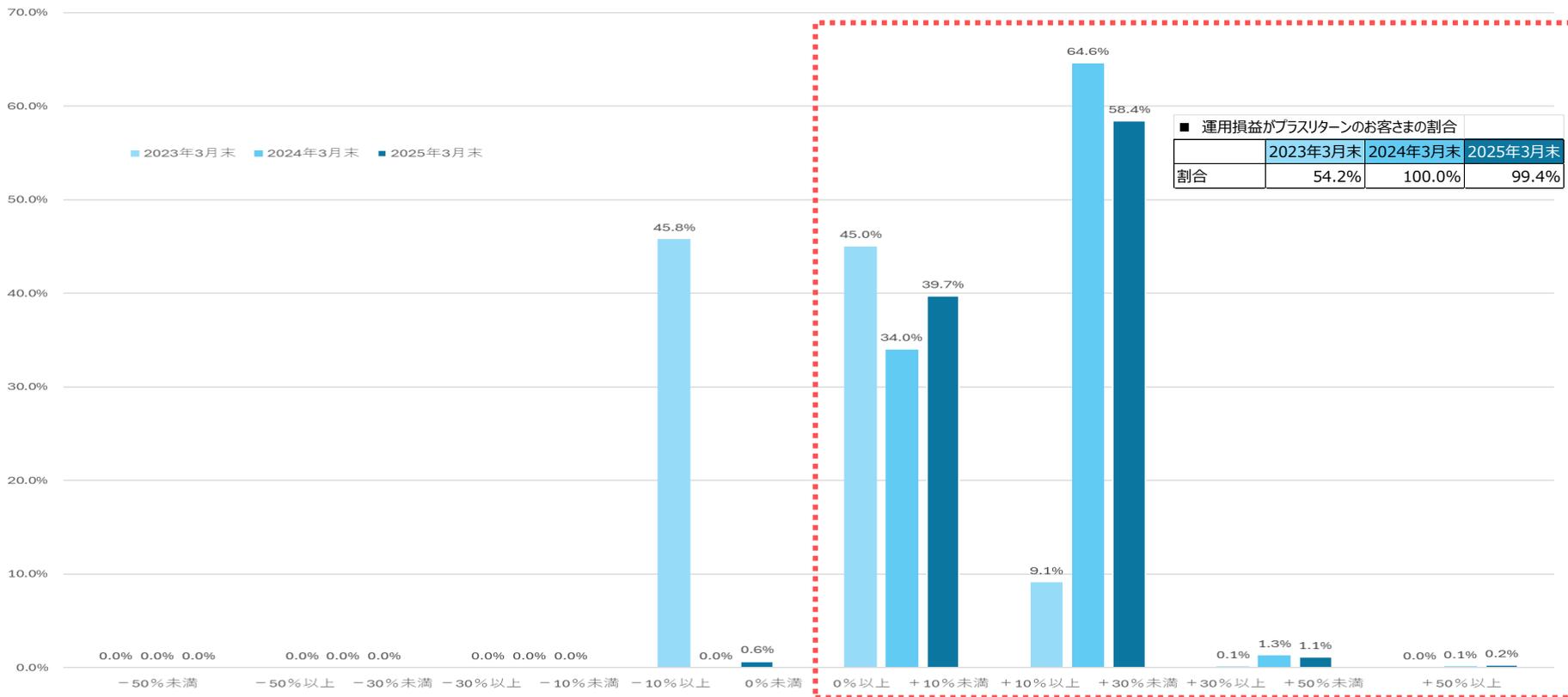
- ※ 基準日は2025年3月末
- ※ アイザワ証券・楽天証券の金融商品仲介口座による個人のお客様の取引が対象
- ※ 運用損益は各年3月末時点で投資信託残高に対するトータルリターンで計算
- ※ 基準日時点までに全部売却・償還されたものは対象外

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



② ファンドラップの運用損益別お客様比率

- 2024年度は夏場以降株式相場が不安定であった影響を受け、ファンドラップの運用損益がプラスとなったお客様比率は、99.4%となりました。



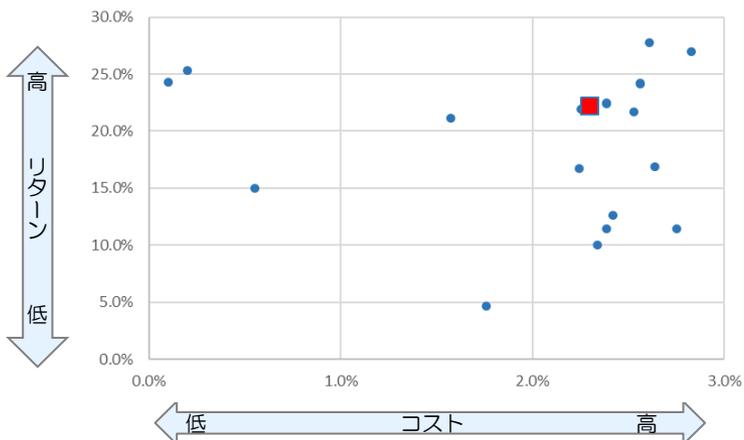
- ※ 基準日は2025年3月末
- ※ アイザワ証券・楽天証券の金融商品仲介口座による個人のお客様の取引が対象
- ※ 運用損益は各年3月末時点での評価金額+累計払戻金額-累計原込金額で計算

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供

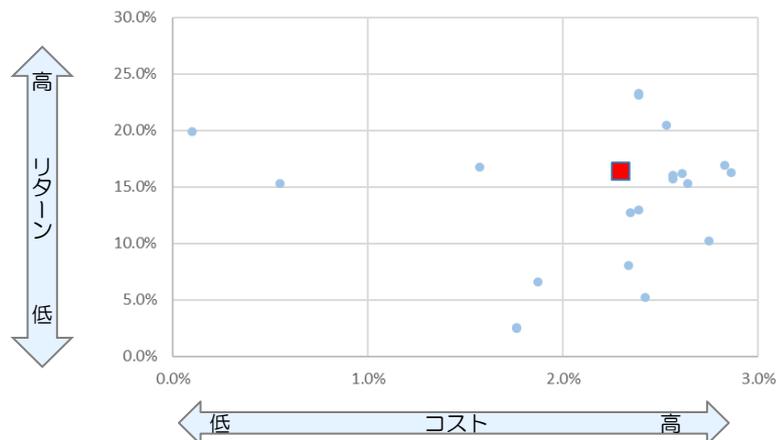
③-1 投資信託預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン

2025年3月末時点における平均コストは2.3%（前年比±0.0%）、平均リターン22.17%（前年比+5.82%）となりました。

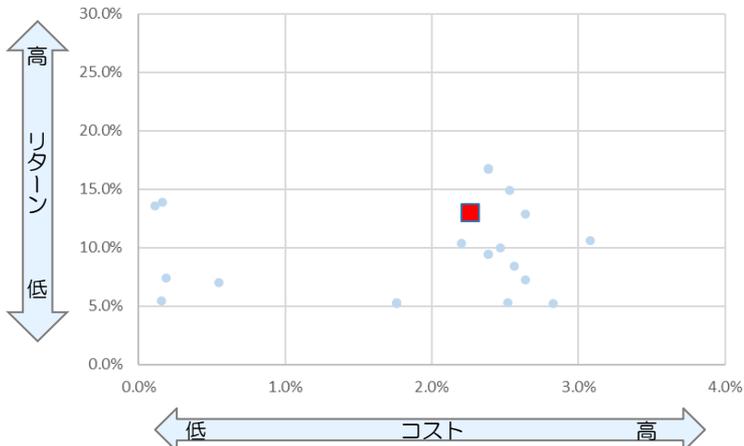
コスト・リターン分布図（2025年3月末時点）



コスト・リターン分布図（2024年3月末時点）



コスト・リターン分布図（2023年3月末時点）



コスト・リターン（加重平均値）の推移

	コスト	リターン
2023年3月末	2.26%	12.97%
2024年3月末	2.30%	16.35%
2025年3月末	2.30%	22.17%

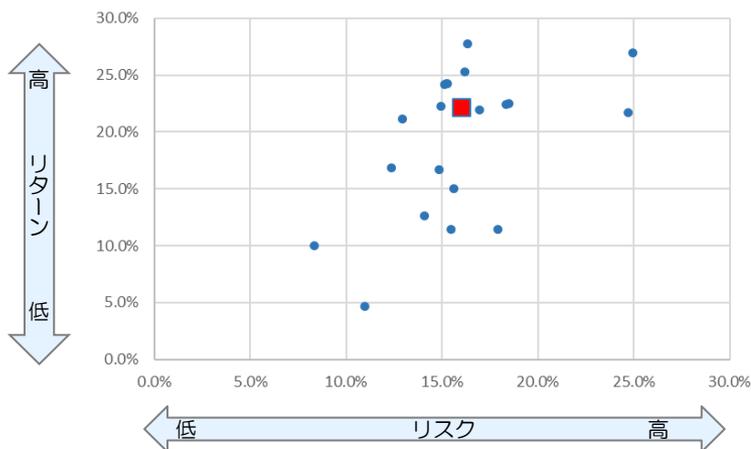
※ 基準日は、2023年3月末、2024年3月末、2025年3月末の時点
 ※ 対象銘柄：預かり資産残高上位20銘柄（設定後5年以上）

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供

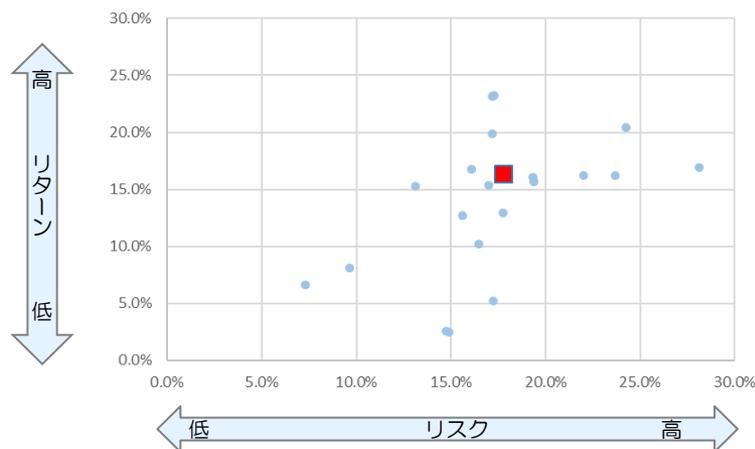
③-2 投資信託預かり資産残高上位20銘柄のリスク・リターン

2025年3月末時点における平均リスクは 16.01%（前年比▲1.78%）、平均リターンは22.17%（前年比+5.82%）となりました。

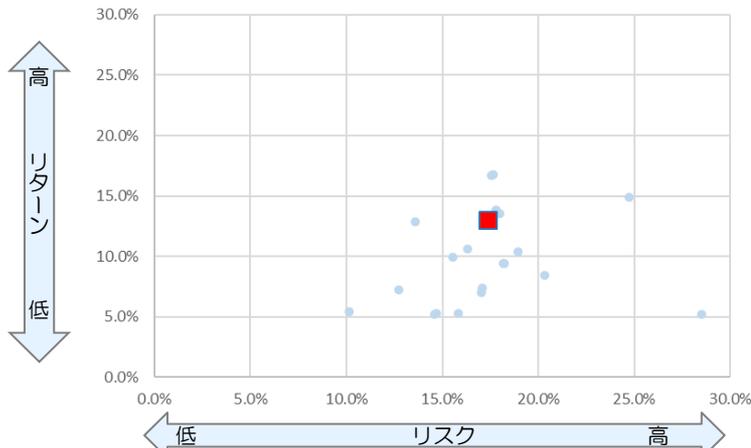
リスク・リターン分布図（2025年3月末時点）



リスク・リターン分布図（2024年3月末時点）



リスク・リターン分布図（2023年3月末時点）



リスク・リターン（加重平均値）の推移

	リスク	リターン
2023年3月末	17.41%	12.97%
2024年3月末	17.79%	16.35%
2025年3月末	16.01%	22.17%

※ 基準日は、2023年3月末、2024年3月末、2025年3月末の時点
 ※ 対象銘柄：預かり資産残高上位20銘柄（設定後5年以上）

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



④ 投資信託預かり残高上位20銘柄（2025年3月末）

- 2025年3月末現在、設定後5年以上の投資信託の預かり残高20銘柄は下記の通りです。

投資信託預かり残高20銘柄（2025年3月末）

No.	ファンド名	コスト	リスク	リターン
①	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替Hなし>（毎月決算型）	2.56%	15.12%	24.15%
②	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース	2.39%	18.36%	22.39%
③	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース	2.39%	18.49%	22.52%
④	インベスコ世界厳選株式オープン<為替Hなし>（年1回決算型）	2.56%	15.21%	24.23%
⑤	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	15.27%	24.29%
⑥	MSグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.64%	12.34%	16.87%
⑦	日本好配当リバランスオープン	1.57%	12.93%	21.14%
⑧	J-REIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	1.76%	10.98%	4.66%
⑨	ニッセイJPX日経400アクティブファンド	2.24%	14.86%	16.72%
⑩	MHAM株式インデックスファンド225	0.55%	15.62%	15.00%
⑪	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし）	2.31%	14.96%	22.23%
⑫	iFree S&P500インデックス	0.20%	16.20%	25.29%
⑬	イーストスプリング・インド株式オープン	2.61%	16.33%	27.79%
⑭	ベトナム・ロータス・ファンド	2.83%	24.94%	26.96%
⑮	ピクテ・バイオ医薬品F（毎月決算型）為替ヘッジなしコース	2.75%	15.45%	11.47%
⑯	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	2.53%	24.71%	21.67%
⑰	次世代米国代表株ファンド	2.26%	16.93%	21.92%
⑱	NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし 年1	2.34%	8.32%	10.00%
⑲	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	2.42%	14.10%	12.65%
⑳	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Cコース	2.39%	17.89%	11.46%
残高加重平均（■）		2.30%	16.01	22.17

※ 基準日は、2025年3月末現在

※ 対象銘柄：預かり資産残高上位20銘柄（設定後5年以上）

「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI」の内容

2022年1月に金融庁より公表された「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI」を成果指標として公表します。

⑤ 外貨建保険の運用評価別お客様比率

- 外貨建保険を保有しているお客様に、購入時以降のリターンを算出し、全てのお客様を100%とした場合のリターン別のお客様分布を示した指標です。

⑥ 外貨建保険預かり残高13銘柄のコスト・リターン

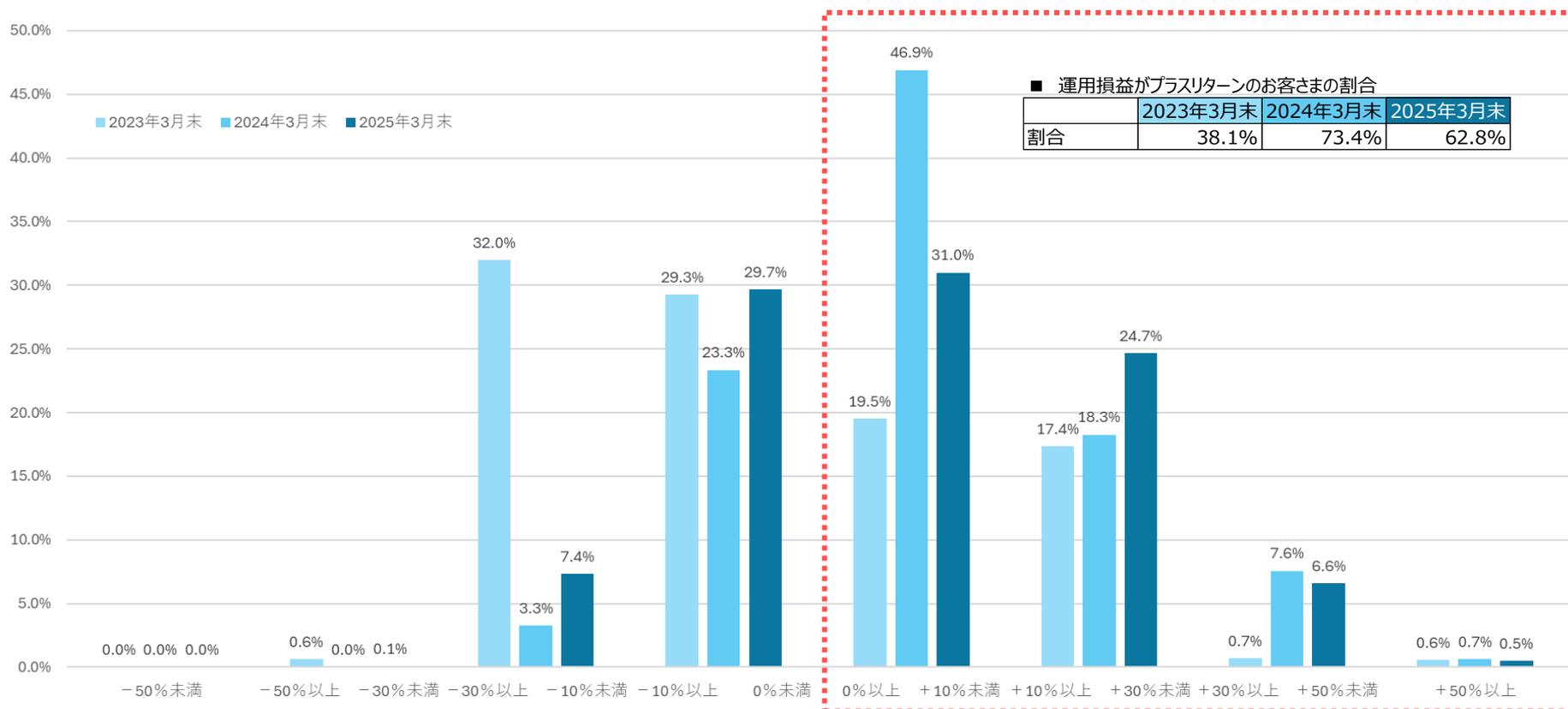
- 外貨建保険の各銘柄について、平均コスト（各契約について、保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率と継続手数料率を年率換算）と平均リターン（各契約の購入時以降のリターンを年次換算）を図表上に示した指標です。

⑦ 外貨建保険預かり残高13銘柄（2025年3月末）

- 2025年3月末現在、設定後5年以上の外貨建保険の預かり残高13銘柄です。

⑤ 外貨建保険の運用評価別お客様比率

- 2024年度は円安局面が継続したこと等の影響を受け、外貨建保険の運用損益がプラスとなったお客様比率は、62.8%となりました。



- ※ 基準日は2025年3月末
- ※ 当行の外貨建保険による個人のお客様の取引が対象
- ※ 運用損益は各年3月末時点で外貨建保険残高に対するトータルリターンで計算
- ※ 基準日時点までに全部解約されたものは対象外

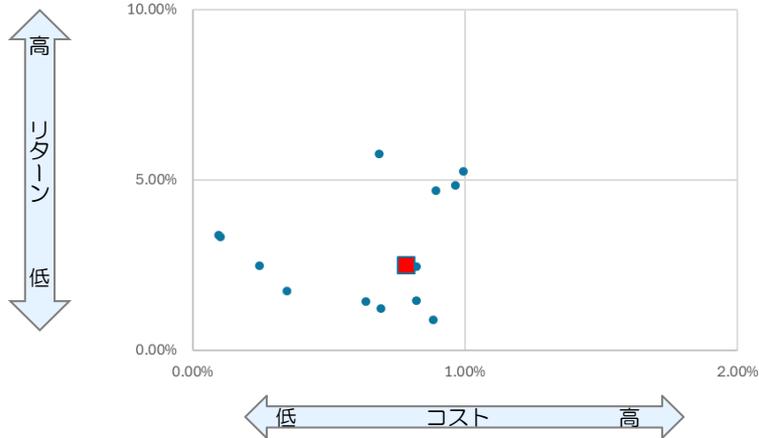
1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



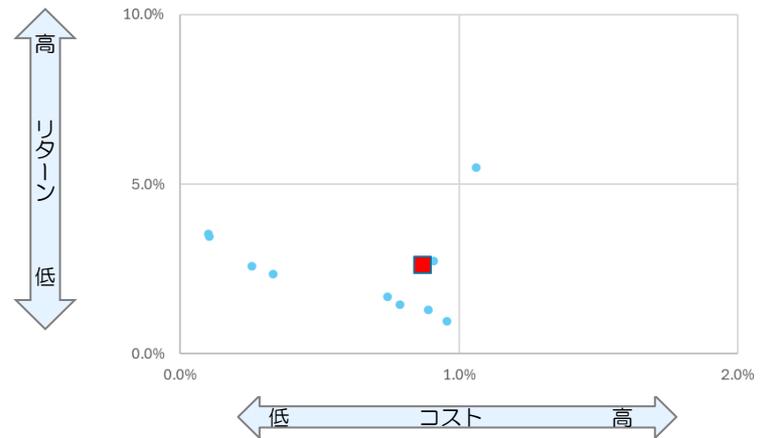
⑥ 外貨建保険のコスト・リターン

2025年3月末時点における平均コストは0.78%（前年比▲0.09%）、平均リターン2.49%（前年比▲0.12%）となりました。

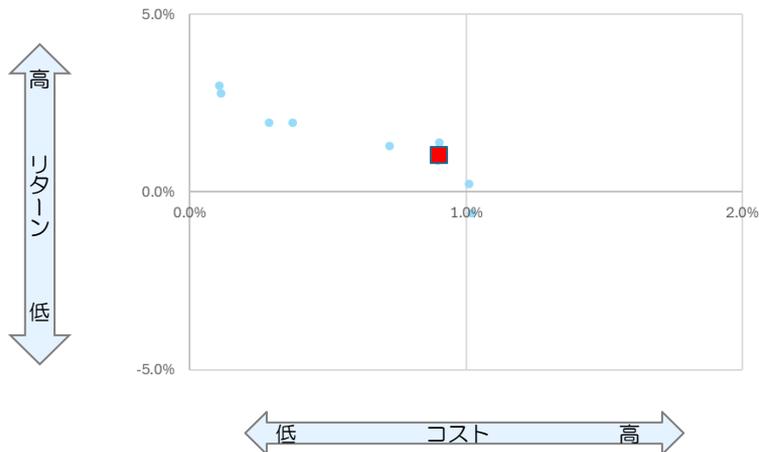
コスト・リターン分布図（2025年3月末時点）



コスト・リターン分布図（2024年3月末時点）



コスト・リターン分布図（2023年3月末時点）



コスト・リターン（加重平均値）

	コスト	リターン
2023年3月末	0.90%	1.03%
2024年3月末	0.87%	2.61%
2025年3月末	0.78%	2.49%

1. お客様の多様なニーズにお応えする商品・サービスの提供



⑦ 外貨建保険預かり残高13銘柄（2025年3月末）

- 2025年3月末現在、設定後5年以上の外貨建保険の預り残高13銘柄は下記の通りです。

外貨建保険預かり残高13銘柄（2025年3月末）

■ 外貨建て一時払い保険の残高上位10銘柄_基準日2025年3月末

No.	商品名	コスト	リターン	(参考) 残高
①	たのしみ、ずっと	0.8%	2.5%	2,546,398,982
②	しあわせ、ずっと	0.7%	1.2%	2,142,755,692
③	ロングドリームGOLD2	0.9%	4.7%	958,057,752
④	ロングドリームGOLD3	1.0%	4.8%	148,973,128
⑤	しあわせ、ずっと2	1.0%	5.3%	130,723,973
⑥	えがお、ひろがる	0.9%	0.9%	119,727,953
⑦	夢のプレゼント2	0.7%	5.7%	54,526,758
⑧	ロングドリームGOLD	0.6%	1.4%	42,833,676
⑨	三大陸	0.3%	1.7%	40,716,073
⑩	シリウスプラス	0.1%	3.4%	37,180,178
⑪	しあわせ、ずっとNZ	0.8%	1.4%	34,334,789
⑫	シリウスデュアル	0.1%	3.3%	10,193,301
⑬	アテナ	0.2%	2.5%	3,209,760
残高加重平均 (■)		0.78%	2.49%	6,221,894,164

※ 基準日は、2025年3月末現在

※ 対象銘柄：預かり資産残高上位13銘柄（設定後5年以上）

2. お客様にとって分かりやすい情報の提供

① 手数料等の明示

- 当行では、お客様へご提供する金融商品において、以下の項目をお客様にお伝えすべき「重要な情報」と考えています。
 - － 商品ごとの収益や損失等のリスク、手数料、商品のリスク特性等を考慮した販売を想定する
お客様属性、利益相反の可能性等
- 対面での商品説明や商品比較を行う際には、『外貨建て商品での資産運用をご検討のお客様へ』『重要情報シート』および『契約締結前交付書面』等を提示し、お客様にご負担いただく費用について分かりやすく説明しています。

② 目的が明確なお客さま向けツール（外貨建て運用・証券仲介・NISA）

外貨建て商品での資産運用をご検討のお客様へ

	外貨預金	外貨建て債券	投資信託	外貨建て定期保険 (保険料一括払)
しきい、特徴	<ul style="list-style-type: none"> 日本円預金と同様に、取り入れが簡単 一般に、外貨預金に比べて金利が低く、外貨建て定期預金に比べて流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券より利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
商品購入が想定されるお客さま	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
NISA・シロートに該当するお客さま	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
一般的な投資イメージ	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
コスト	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
購入・売却	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い
運用・解約	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 国内債券よりも利率が高くなる傾向があり、購入しやすいため、長期運用が期待できる 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 外貨建て債券は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 海外の優秀な投資家や機関投資家による投資で、長期で運用が期待できる 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託は、外貨建て預金よりも流動性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ライフプランや相続対策に合わせ、長期で運用が期待できる 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い 投資信託と同様に、外貨建て預金よりも流動性が高い

アイザワ証券 はこんな会社

東京証券取引所プライム市場上場 アイザワ証券グループ (8708)

経営理念 より多くの人に証券投資を通じより豊かな生活を提供する

関東・中部・近畿・中国・九州地域を中心に
全国45店舗のネットワーク

顧客の旧払戻率は大江7年(1918年)創業
歴史と伝統があります

資産運用にとどまらず
ソリューションサービスも充実

アジア株のハイオン!
アジア12市場の取扱い

山口県内の全店舗を、西京銀行との共同店舗に・

SAIKYO 西京銀行

2024年からスタート!
新NISAで投資をはじめよう!

NISAってなに? メリットとは!

新NISAを
アイザワの投資大学で
もっと知ろう!

新NISA4つのポイント!

変更ポイント01
NISA制度の恒久化

変更ポイント02
つみたてNISA(つみたて投資枠)と一般NISA(成長投資枠)が併用可能

変更ポイント03
利用可能額(生涯・有期)の拡大

変更ポイント04
非課税期間が無期限に

SAIKYO 西京銀行

アイザワ証券

2. お客様にとって分かりやすい情報の提供



④ 高齢者のお客様に対する募集

- 日本証券業協会が作成したガイドライン「高齢顧客に対する勧誘による販売について」に基づき、ご高齢のお客様に対する募集については、より丁寧な意思確認等を行っています。

■ 当行における主な対応（2025年3月末現在）

- ① 高齢者を75歳以上とし、80歳以上のお客様をより慎重に対応する高齢者とする。
- ② 高齢者のお客様への勧誘・販売にあたっては、適合性の原則に基づき、慎重な対応が求められ、「勧誘可能な商品」と「勧誘留意商品」の範囲を選定するものとする。
- ③ リスク性商品(勧誘可能商品を含む)の販売は、約定前に内部管理責任者または営業責任者が面談もしくは電話をし、申込内容の確認を行うものとする。
- ④ 75歳以上の高齢者のお客様に「勧誘留意商品」の勧誘を行う場合は、内部管理責任者の事前承認を必要とする。
- ⑤ 80歳以上の高齢者のお客様に「勧誘留意商品」を勧誘行う場合（上記④に加え、以下の対応を行っています）
 - ・ 原則、翌日以降の受注とする。
 - ・ 受注は販売担当者以外の内部管理責任者または営業責任者が行うものとする。
 - ・ 内部管理責任者が約定後に約定結果を連絡するものとする。
 - ・ 勧誘留意商品取引があるお客様を対象に、継続的状況把握の必要性が求められ、営業店の役席または内部管理責任者がアフターフォローを実施するものとする。

■ 勧誘留意商品・・・下記「勧誘可能な商品」として定める商品以外の商品

「勧誘可能な商品」（※日本証券業協会ガイドライン参照）

- ① 比較的変動が小さく、仕組が複雑でなく、換価性が高い商品
 - ・ 日本円建終身保険
- ② 周知性の高い商品、時々刻々価格が変動する商品
 - ・ 外貨定期預金

2. お客さまにとって分かりやすい情報の提供

⑤ 外貨建て保険に対する取組み

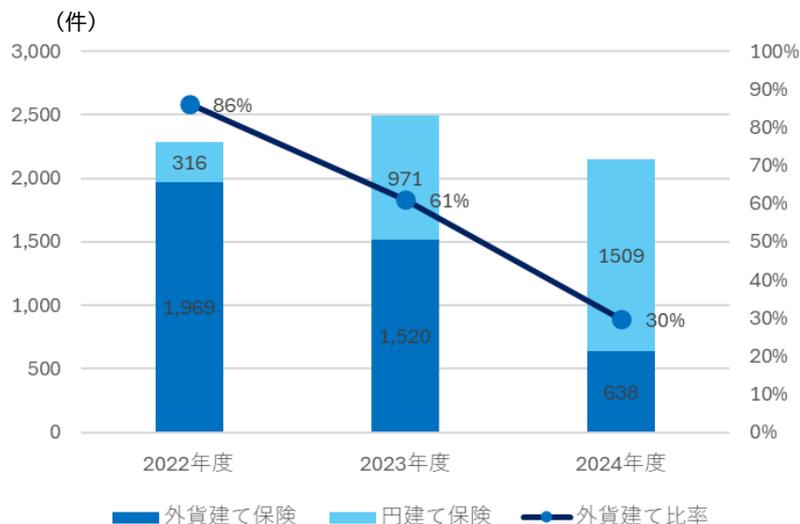
- 商品説明に際しては、『外貨建て商品での資産運用をご検討のお客さまへ』『重要情報シート』等の類似商品の比較が容易となるよう配慮した資料を用い、お客さまが有効な運用方法を判断できるよう情報提供に努め、特定の通貨等に偏ったご提案とならないよう心がけています。

(2024年度) 一時払い保険契約2,147件のうち、外貨建て契約数638件 (30%)

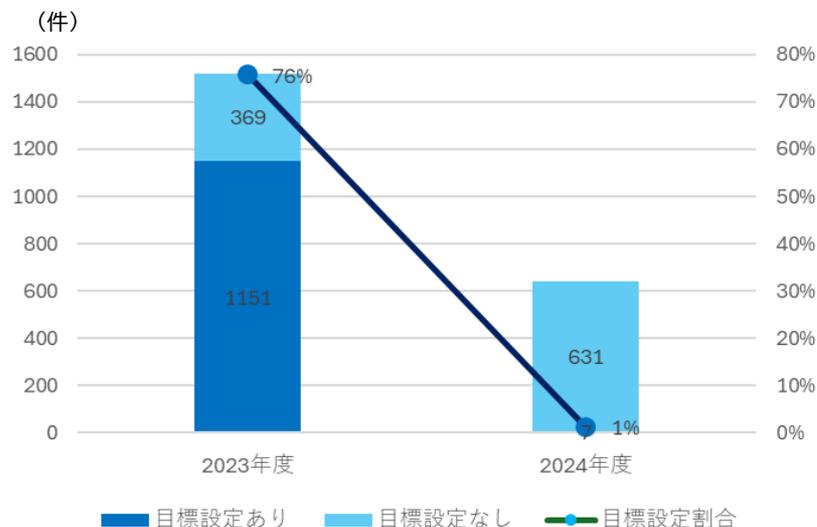
- 2024年度より、外貨建て一時払い保険については、長期的に運用しながら、保障を準備したいお客さま向けの商品と位置づけ、目標達成後に運用や保障を途絶させる可能性のある「ターゲット機能」の付加をお客さまに推奨しておりません。

(2024年度) 外貨建て一時払い保険契約638件のうち、目標設定契約数7件 (1%)

一時払い保険契約件数
(うち外貨建て契約数と割合)



外貨建て一時払い保険契約件数
(うち目標設定契約数と割合)



2. お客様にとって分かりやすい情報の提供



- 外貨建て終身保険は、為替や市場金利等の市場リスクを伴う商品であり、適切な販売体制の整備が求められることから、各保険会社では商品の特性やリスクに応じて組成会社と連携し、購入対象となるお客様の想定属性を設定しております。
- 当行では2024年7月契約分より、こうした想定属性から外れたお客様への販売が行われていないかを月次で検証しています。

検証を実施した外貨建て保険商品					
日本生命			三井住友海上プライマリー生命		
ロングドリームGOLD3	夢のプレゼント 2	デュアルドリーム	しあわせ、ずっと3	おおきな、まごころ2	やさしさ、つなぐ2

- これら検証内容等を、必要に応じて、商品を組成する保険会社等と連携し、商品・サービスの改善に取り組んでいます。

① アフターフォローの実施状況

- 金融商品・サービスの販売後は、一定の基準に基づき、保有商品の運用状況のご説明や、お客さまのご意向・ご状況の変化に応じたポートフォリオやライフプランの見直し提案などを行っています。

実施基準	内容
定例	保有商品のリスク許容度やご年齢に応じて、定期的にあfterフォローを行う
スポット	外貨建て一時払終身保険契約者のうち、目標値を設定されているお客さまに対して情報提供を行う

- 2024年度は、ファンドラップ・劣後債・外貨建て保険に加え、円建て保険を保有されている高齢のお客さまや投資初心者のお客さまを新たな対象として、定例のafterフォローを実施しました。
- 外貨建て一時払い終身保険においては、低く設定された目標値を短期間で達成するとお客さまの費用負担が大きくなることから、目標達成前に目標値の変更が可能である旨を案内し、ご意向確認のためのスポットafterフォローを実施しました。

アフターフォローの実施状況

	2022年度	2023年度	2024年度
実施人数	1,650名	246名	4,652名

②-2 金融講義・金融授業等の実施状況

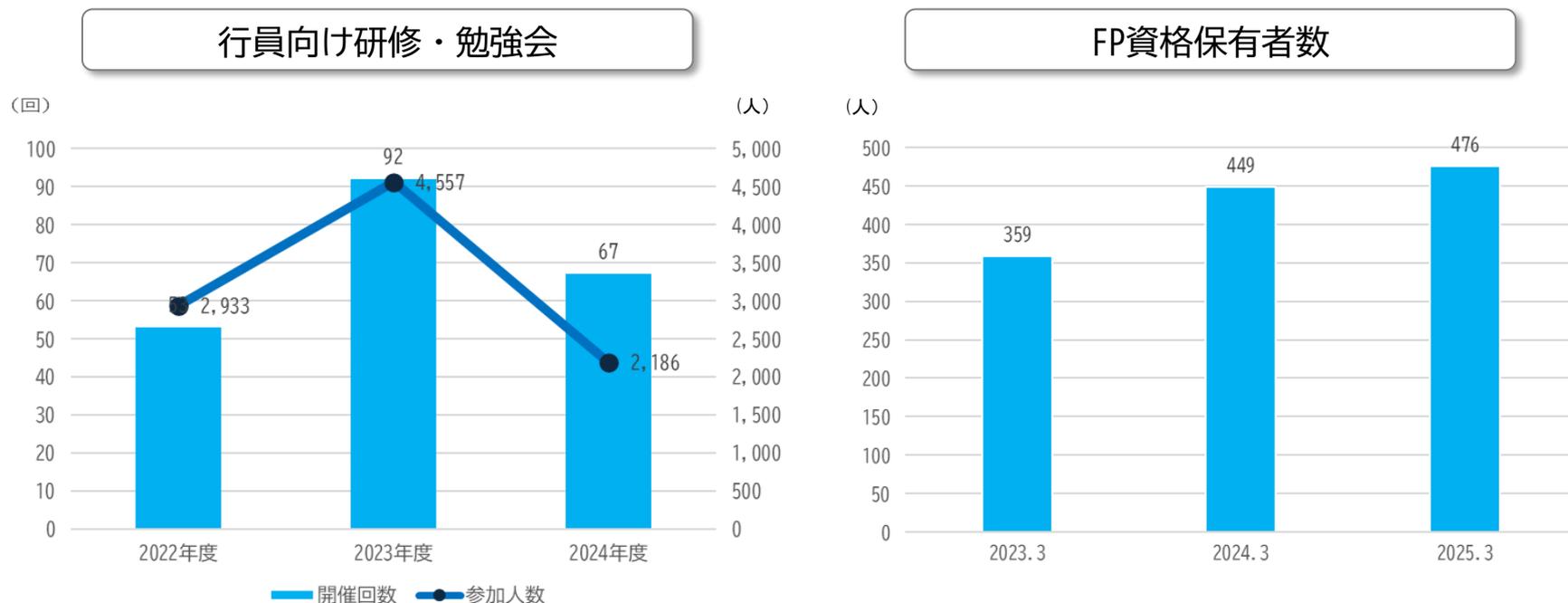
- 地域のお客さまの金融リテラシー向上に資する取組みの一環として、提携証券会社と連携し、地域のお客さまや学生を対象とした金融講義・金融授業・職場でのライフプランセミナー等を開催しています。
- 2024年度は計14回開催し、延べ822名のお客さま・生徒さまにご参加いただきました。



4. お客様本位の営業活動に向けた態勢整備

① 行員向け研修・勉強会の実施状況、FP資格保有者数

- 2024年度は、全行員向けのコンプライアンス研修に加え、アメリカの政策金利変更や政権交代など先行き不透明な状況を踏まえ、預かり資産販売担当者を対象に株式市場の動向等に関する研修も実施し、計67回、延べ2,186名の行員が参加しました
- 専門性の高いコンサルティング力を備え、お客様のニーズに合った商品・サービスを分かりやすく提供できる人材の育成を目的に、FP1級～3級の資格取得を奨励しており、2025年3月末時点での取得者は476名（全行員の63%）となっています。



② 企業文化としての定着への取組み

- 当行では、2024年度より業績評価制度を廃止し、銀行全体として「地域のシンクタンクになる！」をコンセプトに、地域のお客さまの課題解決のための活動に取り組んでいます。
- お客さまの最善の利益を追求するためには、「お客さま本位の業務運営」の考え方が当行行員に企業文化として定着することが重要であり、その職業倫理の保持・醸成を目的として、2024年度中には全行員向けにコンプライアンス研修を8回、預かり資産担当者向けに6回実施しました。

③ お客さまの最善の利益に適った商品提供への取組み

- 当行は、金融商品の組成に携わる組成会社ではないため、複雑またはリスク高い金融商品等の特定商品について、組成会社と想定顧客属性の確認や販売状況等の情報を連携し、お客さまの利益の実現のため、販売会社として主体的に商品の選定や見直し等ができる態勢の構築に努めます。
- 金融商品仲介業務において提携しているアイザワ証券および楽天証券、ならびに商品を組成する保険会社と連携し、相互の取組状況を確認しながら、必要に応じて商品・サービスの選定や改善に取り組めます。